

# 平成16年度 分野チェックリスト

分野名	みどり・環境		分野番号	2
分野担当部	環境清掃部	関連部	都市整備部	

## 杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			13年度	14年度	15年度	22	年度末
1	杉並区の大気の状態(二酸化窒素の濃度)	ppm	0.042	0.042	0.040	0.03ppm	
2	区民一人あたりのごみ排出量	g/日	715	699	693	24年度 429g 現状の40%減	
3	リサイクル率	%	19.6	18.8	19.4	24年度 43%	
4	公共施設の緑化面積	ha		26.16 ha 5年ごとの調査		増大させる	
5	杉並区が美しいと思う人の割合	%	29.1	63.6	62.8	60%	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

## 杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

それぞれ微小ではあるが、22年度の目標値達成に向けて前進している。

東京都が15年10月及び17年に予定しているより厳しい排気ガス規制(デゼル車規制など)による効果に期待しつつ、ロードプライシングなどの自動車通行量の減少などによる公害防止対策を講じることがより効果的である。

杉並区内の二酸化窒素測定値は0.04ppm前後で横ばい状態であるが、今後も、CNG車購入事業者への一部助成などの大気汚染対策に取り組むことにより指標値を減少させていく。

14年度に改定した一般廃棄物処理基本計画の達成に向けて、ごみの減量に関する具体的なプラン(ごみ半減プラン)を策定する。あわせて区民、事業者に環境配慮行動の啓発を推進しつつ、リサイクル率の向上や廃プラスチックの分別収集などを実施する。これらを実施することにより、一般家庭ごみの40%を減量することができる。また、今後も流通過程や製造者の拡大生産者責任を強く要望していく。

9年度に実施した公共施設の緑化率は16.1%であったが、14年度に実施した緑化率は17.4%であり、1.3%の増となっている。区全体の緑被率でも前回と比較して3.31%の増加であり、緑を大切に守り育てている区民等の協力の成果である。今後も屋上緑化や壁面緑化など、区民・事業者・行政が一体となって緑化対策に取り組み、指標値を上昇させていくように努めていく。

区民アンケートによる「杉並区が美しいと思う人の割合」は、13年度の29.1%から14年度には一挙に63.6%と大幅に増加し、14年度・15年度とおおよそ60%を維持している。このことは、15年10月に施行した「杉並区生活安全及び環境美化に関する条例」の成果によるものと評価でき、今後も環境美化の施策を積極的に推進していく。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)																			
	定義																				
1	杉並区の大気の状態(二酸化窒素の濃度)	(単位:ppm)																			
	杉並区役所測定室の二酸化窒素の測定値(定点測定) 二酸化窒素の1時間値の年平均値(単位:ppm)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>13年度</th> <th>14年度</th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日比谷</td> <td>0.045</td> <td>0.043</td> <td>0.043</td> </tr> <tr> <td>八幡山</td> <td>0.048</td> <td>0.038</td> <td>0.040</td> </tr> <tr> <td>区部平均</td> <td>0.043</td> <td>0.041</td> <td>0.041</td> </tr> <tr> <td>多摩平均</td> <td>0.034</td> <td>0.034</td> <td>0.034</td> </tr> </tbody> </table>		13年度	14年度	15年度	日比谷	0.045	0.043	0.043	八幡山	0.048	0.038	0.040	区部平均	0.043	0.041	0.041	多摩平均	0.034	0.034
	13年度	14年度	15年度																		
日比谷	0.045	0.043	0.043																		
八幡山	0.048	0.038	0.040																		
区部平均	0.043	0.041	0.041																		
多摩平均	0.034	0.034	0.034																		
2	1人1日(年間)あたりの排出ごみ量(家庭系)	14年度の杉並区1人1日あたりの排出ごみ量は699g 23区全体の1人1日あたりのごみ排出量は759g(平成15年1月1日現在の人口で算出) 算出方法が違うので単純に比較できないが、参考として、東京都全体の1人1日あたりのごみ排出量は1,214g(平成14年度、事業系ごみを含む) 全国1人1日あたりのごみ排出量は1,124g(平成13年度、環境省資料による)																			
	$\frac{\text{ごみ(可燃+不燃+粗大)} \div \text{杉並区の人口(10月1日現在、外国人を含む)} \div 365 \text{日}}{\text{一般廃棄物処理基本計画のごみ減量に係る指標の一つ}}$																				
3	リサイクル率	杉並区のリサイクル率の推移は、平成9年度5.2%、10年度5.6%、11年度15.5%、12年度18.5%、13年度19.6%、14年度18.8%、15年度19.4% 23区全体では15年度18.1% リサイクル率には、いろいろな考え方の算出方法があるため、比較には注意が必要である。																			
	$\frac{\{\text{区資源回収量(資源の日+ペットボトル拠点回収+布拠点回収)} + \text{集団回収量}\} \div \{\text{ごみ排出量} + \text{区資源回収量} + \text{集団回収量}\}}{\text{一般廃棄物処理基本計画の算出方法による}}$																				
4	公共施設の緑化面積	近隣区との緑化率比較(他区との比較は緑化率で行う) 練馬区(13年調査) 11.2% 新宿区(12年調査) 16.3% 世田谷区(13年調査) 20.8% 杉並区(14年調査) 17.4%																			
	公園を除く公共施設の緑化率																				
5	杉並区が美しいと思う人の割合	近隣区の住みやすさ等の調査 新宿区 住まい周辺の環境がよい(25.1%) 世田谷区 地域の生活環境がよい(48.3%) 練馬区 まちなみの美しさ(24.9%)																			
	各区が行っている「区民意識調査」の内、住みやすさや住んでいる理由を聞いている。																				
特記事項																					